




各位

2022年4月22日

会社名  日本タンゲステン株式会社
 代表者名 取締役社長 後藤 信志
 (コード番号 6998 東証スタンダード市場、福証)
 問合せ先 取締役執行役員 山崎 洋
 経営管理本部長
 (TEL 092-415-5500)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年11月11日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

① 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,500	900	1,000	750	311.31
今回修正予想 (B)	12,000	910	1,220	850	352.71
増減額 (B - A)	500	10	220	100	
増減率 (%)	4.3	1.1	22.0	13.3	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	9,894	275	643	△62	△26.02

② 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,000	650	900	650	269.81
今回修正予想 (B)	11,300	620	1,030	720	298.77
増減額 (B - A)	300	△30	130	70	
増減率 (%)	2.7	△4.6	14.4	10.8	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	9,364	123	561	△306	△126.96

③ 修正の理由

2022年3月期第4四半期の業績につきましては、中国経済の減速や材料価格の高騰の懸念等により、底堅く推移するものとみておりましたが、売上面では、半導体・電子部品市場を中心に比較的好調に推移したこと、利益面では、急激な円安進行に伴う期末外貨債権の為替差益発生等、特殊要因により、経常利益が連結、個別ともに予想値を大きく上回る見込みです。

以上により、通期業績の予想を連結、個別ともに修正いたします。なお、期末配当金については決算の確定をもって開示いたします。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上